



()年 ()組 ()番
名前 ()

1 次の□と○の関係を表している式を、下の①～⑥の中から選んで、記号で答えましょう。(10点×4問)

(1) 1日の昼の長さ□時間と夜の長さ○時間

(答え) ③

(2) 20まいのおり紙のうち、□まい使ったときの残り○まい

(答え) ②

(3) 24このビー玉を、□人で同じ数ずつ分けたときの1人分○こ

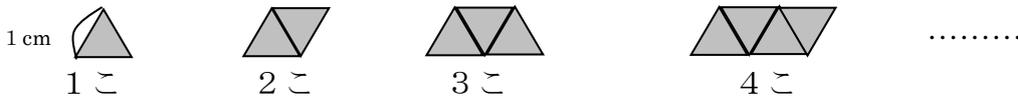
(答え) ⑥

(4) 200円で□円のけしごむを買ったときのおつり○円

(答え) ①

- ① $200 - \square = \bigcirc$ ② $20 - \square = \bigcirc$ ③ $\square + \bigcirc = 24$
 ④ $\square - \bigcirc = 24$ ⑤ $20 + \bigcirc = \square$ ⑥ $24 \div \square = \bigcirc$

2 1辺が1cmの正三角形のあつ紙を、下の図のように1列にならべます。正三角形の数がふえると、まわりの長さはどのように変わるか調べましょう。(10点×4問、20点×1問)



(1) 正三角形の数とまわりの長さを、下の表にまとめましょう。

正三角形の数(こ)	1	2	3	4	5	6	7	...
まわりの長さ(cm)	3	4	5	6	7	8	9	...

(2) 正三角形の数が1こずつふえると、まわりの長さはどのように変わりますか。

(答え) 1 cm ずつふえる

(3) まわりの長さの数は、正三角形の数にいくつをたしたのですか。

(答え) 2

(4) 正三角形の数を□こ、まわりの長さを○cmとして□と○の関係を式に表しましょう。

(答え) (例) $\square + 2 = \bigcirc$, $\bigcirc - \square = 2$, $\bigcirc - 2 = \square$

(5) 正三角形の数が20このときの、まわりの長さを求めましょう。(20点)

(式) $20 + 2 = 22$

※ (4) の□に、20をあてはめてみよう!

(答え) 22 cm

点



()年()組()番
名前()

1 次の事がらを□と○を使って、変わり方を式に表しましょう。(10点×6問)

(1) 1mが12gのはり金の長さ□mと、重さ○gの関係

(答え) $12 \times \square = \bigcirc$

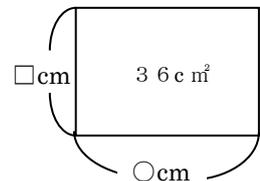
(2) 130まいあるおり紙の使ったまい数 □まいと、残りのまい数 ○まいの関係

(答え) $130 - \square = \bigcirc$

(3) □才の兄さんと、4才年下の弟の年れい○才の関係

(答え) $\square - 4 = \bigcirc, \square - \bigcirc = 4, \bigcirc + 4 = \square$

(4) 面積が36cm²の長方形のたて□cmと、横○cmの関係



(答え) $\square \times \bigcirc = 36$

(5) 1本40円のえんぴつを買うときの買う本数□本と、代金○円の関係

(答え) $40 \times \square = \bigcirc$

(6) 24このチョコレートを同じ数ずつみんなで分けるときの人数□人と、1人分のチョコレートの数○この関係

(答え) $24 \div \square = \bigcirc, \bigcirc \times \square = 24$

2 まわりの長さが24cmの長方形をつくります。(10点×4問)

(1) たての長さ(縦)と横の長さを、下の表にまとめましょう。

たての長さ (cm)	1	2	3	4	5	6	7	縦の長さ
横の長さ (cm)	11	10	9	8	7	6	5	横の長さ

(2) たての長さが1cmずつふえると、横の長さはどのように変わりますか。

(答え) 1 cm ずつへる

(3) たての長さを□cm、横の長さを○cmとして、□と○の長さの関係を式に表しましょう。

(答え) $\square + \bigcirc = 12$

(4) たての長さが9cmのときの、横の長さを計算で求めましょう。

(式) $9 + \bigcirc = 12 \quad 12 - 9 = 3$

※たてと横の長さをたすと、12になるよね。

(答え) 3 cm



()年()組()番
名前()

1 えんぴつの数と代金の関係を表に表しました。(10点×3問)

(1) 表のあいているところに、数を書き入れましょう。

えんぴつの数(本)	1	2	3	4	5	6	
代 金(円)	80	160	240	320	400	480	

点

(2) えんぴつを□本、代金を○円として、□と○の関係を式に表しましょう。

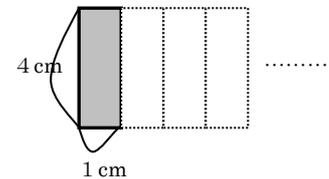
(答え) $80 \times \square = \bigcirc$

(3) えんぴつが12本のときの、代金を求めましょう。

(式) $80 \times 12 = 960$

(答え) 960 円

2 たてが4cm、横が1cmの長方形があります。横の長さを、2cm、3cm……にのぼすと、面積はどのように変わるかを調べましょう。(10点×3問)



(1) 横の長さや面積を、下の表にまとめましょう。

横の長さ(cm)	1	2	3	4	5	6	7
面 積(c㎡)	4	8	12	16	20	24	28

(2) 横の長さを□cm、面積を○c㎡として、□と○の関係を式に表しましょう。

(答え) $4 \times \square = \bigcirc$

(3) 横の長さが16cmのときの、面積を求めましょう。

(式) $4 \times 16 = 64$

(答え) 64 c㎡

3 あめ玉30こを、兄と弟の2人で分けます。

(1) 30このあめ玉を、2人で分けると考えて、下の表にあてはまる数を書き入れましょう。(10点×2問)

兄の分(こ)	30	29	28	27	26	25	24
弟の分(こ)	0	1	2	3	4	5	6
兄と弟の差(こ)	30	28	26	24	22	20	18

(2) 兄の分を、弟の分より8こ多くしたいと思います。上の表をさんこうにして、兄の分のあめ玉と、弟の分のあめ玉の数を求めましょう。(20点)

例1 兄と弟の差が、8こになるまで表を書いていくと…

例2 兄の分が1こへると、弟の分が1こふえて、差が2こずつへっていくね。それを使って…

式で表すと $\rightarrow 30 - 2 \times \square = 8$

例3 30こから8こ取っておいて、のこりの22こを2人で半分ずつ分け、取っておいた8こを…

式で表すと $\rightarrow 30 - 8 = 22, 22 \div 2 = 11, 11 + 8 = 19$

例4 $30 - \square \times 2 = 8$ (答え) 兄 19こ 弟 11こ